

# トリノ・トリオ

## Torino Trio

### ステファノ・ヴァニヤレッリ (ヴァイオリン)

Stefano Vagnareli, violin

イタリア・トリノ生まれ。

トリノ音楽院卒業を最優等で卒業。1980年にEUユース・オーケストラのメンバーとして、アバド、カラヤン指揮の演奏ツアーに参加。1983年より86年までトリノ・RAIオーケストラの団員かつ、その同時期より現在までトリノ王立歌劇場オーケストラのコンサートマスターを務める。フィレンツェ市立歌劇場、ローマ・サンタ・チェチーリア・アカデミー・オーケストラほか、多数の団体より第一ヴァイオリン奏者として招かれており、室内楽の演奏にも精力的に活動している。ペテルロンゴ財団の貸与により、1686年製のヴァイオリン「フランチェスコ・ルジェリ」を使用。

### レリヤ・ルキッチ (チェロ)

Relja Lukic, violincello

セルビア・ベオグラード生まれ。

祖父のV. オルギアティから手ほどきを受け8歳でチェロを始める。1986年にミラノに移り、ジュゼッペ・ヴェルディ音楽院を卒業後、クレモナのワルター・スタウファー・アカデミーにて更に研鑽を積む。1993年よりミラノのディヴェルティメント・アンサンブルのソロ・チェロ奏者を務めている。2000年よりトリノ王立歌劇場オーケストラの首席ソロ・チェロ奏者。2004年よりG. ノセダ指揮ストレーザ・フェスティバル管弦楽団(イタリア)の首席チェロ奏者、最近では佐渡裕率いる兵庫芸術文化センター管弦楽団の客員首席奏者も務めている。

### ジュリオ・ラグッツィ (ピアノ)

Giulio Laguzzi, piano

イタリア・アレッサンドリア生まれ。

大学で人文学を専攻する傍らクーネオ音楽院でピアノを、アレッサンドリア音楽院で作曲を学ぶ。ジェノヴァ・カルロ・フェリーチェ劇場、ナポリサン・カルロ劇場、アリーナ・デイ・ヴェローナ劇場に勤務しつつ、アリーナ・デイ・ヴェローナ管弦楽団のソリストとして、ガーシュウインの「ラプソディ・イン・ブルー」を演奏し好評を博す。1997年よりトリノ王立歌劇場の伴奏ピアニスト。現在、ステージ・ミュージック・ディレクター兼オーケストラ・マネージャーを務める。国内外で多くの演奏活動をこなし、歌手からの信頼も厚い。

\*プロフィールの一部を使用する場合、日数が経過している場合は、ジャパン・アーツの校正チェックをお受け頂きますようお願い申し上げます。

株式会社ジャパン・アーツ

<http://www.japanarts.co.jp>

〒150-8905 東京都渋谷区渋谷 2-1-6

TEL: 03-3499-8100 / FAX: 03-3499-8102

JAPAN ARTS CORPORATION

<http://www.japanarts.co.jp>

2-1-6, Shibuya Shibuya-ku,

Tokyo JAPAN 150-8905

TEL: 81-3-3499-8091 FAX: 81-3-3499-8092